

2015年9月7日

株式会社衛星ネットワーク

株式会社エンルート

スカパーJSAT 株式会社

クラウド・ドローン事業を共同展開のため

技術提携契約を締結

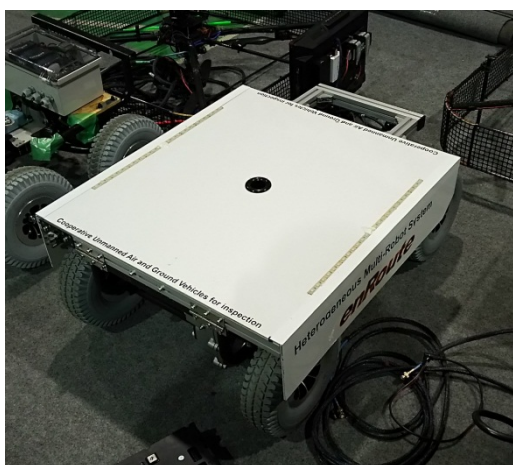
スカパーJSAT 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:高田 真治、以下スカパーJSAT)の子会社である株式会社衛星ネットワーク(本社:東京都港区、代表取締役社長:松本 崇良、以下SNET)は、株式会社エンルート(本社:埼玉県ふじみ野市、代表取締役:伊豆 智幸、以下エンルート)とクラウド・ドローン事業を共同展開するための技術提携契約を締結致しました。

また、SNETはエンルートと開発するマルチコプター型ドローンを防衛省及び総務省消防庁に今年度中に納入することが決定しております。

SNETは衛星通信を活用した、通信・放送の総合ソリューションプロバイダーとして、官公庁・法人・放送局などに対して様々なサービスを提供して参りました。

また、エンルートは、マルチコプターやUGV(無人車両)などの開発・製造・販売で事業を拡大して参りました。

今回の技術提携契約の締結により、SNETとエンルートは、SNETの「ネットワーク技術」「映像伝送技術」とエンルートの「自律制御技術」「画像認識技術(Deep Learningによる自動運転技術)」など両社の強みを融合し、ドローンで取得した映像やセンシング・データをクラウド・ネットワーク経由遠隔地に伝送・配信、または危険エリアでのドローンの遠隔運用が行えるクラウド・ドローン事業を共同展開して参ります。



開発中の無人車両



ドローン

技術提携契約後の第1号として、UGVと連携したケーブル・ドローン・システム「YAGURA（やぐら）」（商品名/仮）の共同開発を推進し、今年度中に販売を開始し致します。本システムは、ドローンがUGVにケーブルで接続されており、ドローンが空撮した映像をLTEや衛星通信を経由してインターネットから複数ヶ所に同時配信できるものです。ドローンは常時給電されているため空中に長時間滞空できます。UGVを活用しているため人の立入りが困難なエリアでも移動しながら運用ができます。災害時の二次被害防止のための定点監視や周囲の警戒監視などの用途を見込んでおります。

尚、SNETは本事業推進に必要となる、ドローンによる空撮技術に関する特許「空撮映像配信システムおよび空撮映像配信方法」も2015年6月26日付けで取得しております。

以上